



古高だより

令和6年度 第3号 令和6年9月27日発行
宮城県古川高等学校 <https://furuko.myswan.ed.jp/>

古高祭

熱気に包まれた3日間

7月18～20日にかけて古高祭が行われました。18日の前日準備から20日の一般公開に向かうにつれて、学校全体が盛り上がり、肌で感じることができ、入学してからの3年間の中で最もコロナ以前に近く、素晴らしい古高祭だったと強く感じました。美しい歌声や音色、歓声が響いた体育館。おいしい食べ物がたくさん並んだ模擬店。きれいに装飾され、絵画や小説を楽しめた校舎内。全てが皆さんにとって素晴らしい思い出になったのではないのでしょうか？きっと良い思い出になりましたよね。最後に、準備委員会から今回の古高祭に向けて協力してくれたメンバーに、心から感謝し敬意を表します。本当にありがとう！！（3年1組 古高祭実行委員長 鈴木穂子 築館中学校出身）



体育祭を終えて

9月3～4日の2日間にかけて開催された体育祭。皆さん、楽しむことができたでしょうか。体育祭を開催するにあたって、委員長としてうまくいかないことが多く悩んだり迷ったりしてしまいましたが、先生方や実行委員の協力により、無事に開催できたことをとても嬉しく思っています。また当日は、西日本に甚大な被害をもたらした台風10号の影響が懸念されましたが、古高に近づくにつれて台風の勢力も弱まり、若干グラウンドが沼だった時期もありましたが、どうにか全日程を終えることができました。各競技で白熱した試合が繰り広げられ、応援で声を枯らす3年生も多い中（私もその一人です）、各クラス

体育祭

の絆がより深まったのではないかと思います。体育祭の勢いそのままに、これからの学校生活も充実したものにしていきましょう！！（3年5組 体育祭実行委員長 渡邊優真 新田中学校出身）

古高オープンスクール

7月25日、県内・外の中学校から総数412名の参加申込があり、本校オープンスクールが開催されました。全体会では、菅原太智生徒会長（3年2組 古川西中学校出身）をはじめ、昨年度卒業生（76回生）の竹内全さん（東北大学1年 古川南中学校出身）・晝八凜さん（東北大学1年 築館中学校出身）が自らの体験をもとに高校生活を紹介しました。オープンスクールスタッフの在校生が受付から懇談会まで運営し、古高生の日常や勉強法など趣向を凝らして説明しました。多くの方のご参加、またアンケート等にご協力いただき、誠にありがとうございました。



オープンスクールスタッフから

今年度からオープンスクールは暑さ対策の為、冷房設備がある教室で実施しました。朝の打ち合わせ・受付には始まり、各教室ではオープンスクールスタッフが全体会の司会進行を務め、その後の懇談会も運営しました。懇談会では私たちが、古高の行事や学習の様子だけではなく、在校生だからこそ感じる古高の良さを中学生に説明しました。今年度も多くの中学生に参加していただき、スタッフとしても様々な学びが得られました。今回のオープンスクールを機に古高への入学を考えていただけたら嬉しいです。

（2年1組 松浦葵 古川中学校出身）

～各部活動の活躍～

合唱部 「涙流して地固まる」

私達は8月24日に行われた、第76回全日本合唱コンクール宮城県大会に出場しました。最後まで部活を引っ張ってくださった3年生の先輩方の引退式では、私達2年生はもちろん、1年生も涙を流して熱い思いを語ってくれました。こんなにも真摯に合唱と向き合ってくれる後輩達が合唱部を選ん

でくれたことに感謝しています。緻密さと美しい響きを磨き上げた日々。しかし結果は銀賞でした。私達よりも数十人も多い、大人数の音楽のスケールには及びませんでした。常に合唱のことを考え続けた日々と努力が報われないことが本当に悔しく、表彰式では涙が止まりませんでした。先輩方が引退し、さらに人数は減りましたが、後輩の熱意を蔑ろにせず、私達2年生が自信を持って多くのことに挑戦したいと思います。そして、来年のコンクールでは金賞・東北大会出場を目標とし、常に高い志で部活に臨みたいと思います。合唱はハーモニーを織りなすだけではなく、私達の歌う姿や表情、届けたい思いや言葉が詰まった芸術で、すべてが二度と再現することのできない唯一無二のものです。もし私達の歌声が聞こえたら、ぜひ耳を傾けてみてください。きっと心に響く何かが伝わると思います。（2年3組 合唱部 小関来愛 円田中学校出身）

写真部 夏季写真撮影大会に参加して

8月8～10日に、仙台にて行われた夏季写真撮影大会に部員全員で参加し、そのなかで私と藤崎瑚々さん（1年5組 小牛田中学校出身）が入賞する事ができました。今回の大会は30度を超える日もあり、熱中症も危ぶまれましたが、古高生は誰ひとり倒れることなく無事終わることができました。今大会、他校の生徒の多くがモデル撮影会での写真を提出している中、私は蝶の写真を提出しました。草むらの中を動き回る蝶を追いかけ19箇所蚊に刺されましたが、入賞できてよかったです。今後も様々な撮影会で、さらによい記録を残せるように皆で頑張っていこうと思います。（1年6組 写真部 石川祐子 鳴峰中学校出身）

第7回夏季写真撮影大会入選



藤崎瑚々
「メタリック幾何学」



石川祐子
「軽さ」

吹奏楽部 吹奏楽コンクールを終えて

私たちは、先日行われた第67回宮城県吹奏楽コンクールに出場し、銀賞を受賞することができました。今年度は県大会に出場できなかったのが1校のみだったこともあり、大きなプレッシャーを感じていましたが、部員全員が一丸となって練習を重ね、多くの困難を乗り越えるたびに、私たちのサウンドが堅く揺るがないものになってきたことを実感しました。本番では、心は熱く頭は冷静になって、心から楽しんだ演奏をお届けできたと思います。3年生はこの大会をもって引退となります。楽しい瞬間も苦しい瞬間も全てが青春で、それを60人の部員と三浦先生のもと、吹奏楽を通して経験できたことが本当に幸せでした。早くも吹部ロスな3年生を背に、後輩たちは練習に励んでくれています。きっとたくさんの人の心に届く音楽を作り上げてくれることでしょう。これからの活躍に期待しています。これまで応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。（3年3組 吹奏楽部部長 佐々木優花 古川西中学校出身）

ソフトボール部 インターハイを終えて



私達は長崎県で行われたインターハイで、ベスト16を目標に挑みました。1回戦は1対1で勝利しましたが、ベスト16をかけた2回戦ではなかなか自分達のプレーができず、2対10で負けてしまいました。しかし全員が最後まで諦めず、チーム一丸となってプレーできたと思います。試合後は学年関係なく悔しい思いを爆発させ、チーム全員で涙を流しました。1・2年生にはこの気持ちを糧に再びインターハイの舞台に立ち、今度こそ目標であったベスト16を達成できるように頑張っていきたいです。私達がこのような貴重な経験ができたのも顧問の齋藤先生、菊池先生や学校の先生方、家族、OBをはじめとした多くの方々のお力添えがあったからです。温かい応援本当にありがとうございました。（3年5組 ソフトボール部部長 佐々木康平 中新田中学校出身）

陸上競技部 インターハイを通して

8月に行われたインターハイに出場し、たくさんの経験と学びを得ることができました。大会当日は、当然ながら入賞を目標に取り組みましたが、それ以上に楽しむことを大切に臨みました。結果は自己ベストを更新することができたものの、予選敗退でした。この結果をみて、これまでの練習内容や陸上に対する思いが足りなかった部分があったのではないかと考えました。目標のさらに先を見据えての努力が必要だと強く感じる事ができたので、日々の生活や受験、さらには進学後の競技生活への教訓としたいと思います。そして、このような大舞台に挑むことができたのは、多くの方々の支えがあってこそ、ということに改めて気づきました。心より感謝いたします。（3年5組 陸上競技部 佐藤謙臣 古川南中学校出身）

インターハイ出場

【陸上競技部 インターハイ出場者】

男子三段跳：佐藤謙臣 女子走高跳：白井奏羽(3年2組 古川南中学校出身)・遊佐たまき(1年5組 鴨川市立鴨川中学校出身)